

笑顔輝く せたっこ通信

令和7年4月
大津市立瀬田幼稚園

令和7年度がスタートしました。

あっという間に4月が終わり、暖かい日差しも暑さを感じるようになってきました。3歳児あか組25名、4歳児き組19名、5歳児あお組23名、計64名の園児と教職員18名と共に、令和7年度が始まり1カ月が過ぎようとしています。

この通信では、子どもたちの遊びや生活、園の行事などをお伝えしていきたいと思っています。

【瀬田幼稚園のすてきなところ】

- 全学年の子ども達が交じり合って遊ぶところ

「何をしているのかな?」「やってみたいな。」と思った場所へ行き、好きな遊びができることを大切にしています。だから、年齢に捉われることなく子ども達が関わりながら遊んでいます。5歳児の遊びを興味深く見たり、真似たりしながら道具がある場所や遊び方を教えてもらったり(教えてあげたり)する姿があります。



- 広い園庭があるところ

園庭には大きな木があり、木陰をつくってくれます。実がなる木も多くあります。2階の園庭がある園は大津市内でも珍しく、築山や土手、階段を上って遊びながらバランスや体幹が鍛えられます。2階の園庭には花壇や畑があり、今はダンゴムシやテントウムシ、蝶々を探す子ども達が集っています。4, 5歳児が手にしている虫網を持ってみたい3歳児は、誰かが使わなくなったものを見つけると直ぐに手にし、同じように園庭を歩いています。

畑では、スナップエンドウ、玉ねぎ、ジャガイモを育てていて、5歳児が草引きをする姿を見て、4歳児も草引きをしていていました。



【瀬田幼稚園のすてきなところ】

- ・瀬田小学校と隣同士 たくさん交流をしているところ

今年度も5年生が毎週木曜日、小学校の昼休みの時間に幼稚園に来てくれます。幼稚園の園庭で一緒に遊ぶことから始まり、交流を深めていきます。また、この交流は児童だけでなく、小学校の先生方との交流もあります。

4月に1年生になった保護者の方からは、「交流があったことで、安心して学校に行くことができた。」「朝出会ったら、6年生のお兄さん、お姉さんが声をかけてくれた。」という話のほかにも小学校の教頭先生からは「瀬田幼稚園の子ども達に出会ったら「教頭先生！！」と声をかけてくれるよ。」という話を聞かせて頂いています。子どもだけでなく、私達教師や保護者の方も安心して小学校に進学できるよう、人との関わりを大切にしていきたいと考えています。

今年度の出会いは5月8日です。

これから子ども達や保護者の方と一緒に瀬田幼稚園をつくっていき、いいところをもっともっと見つけていきたいと思っています。

本園の園歌にありますように、子どもたち、保護者の方、幼稚園が「つよく つよく手をにぎろう みんなの瀬田幼稚園」となるよう、職員一同、力を合わせてまいります。ご支援、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

どんなことでも構いませんので、お声かけくださったら嬉しいです。



「分かるよ。」

3歳児のAちゃんが園庭で遊んでいましたが、お家の方に会いたくなり、涙がでてきました。ベンチに座りながら「何して遊ぼうか。」と話をしていたら、5歳児のBちゃんが来てくれて、そっと横に座りました。

Bちゃんは「ママに会いたくなかったの？分かるよ。幼稚園で遊んでいたら、すぐにママが来てくれるからね。」と声をかけてくれました。

Bちゃんの「分かるよ。」という言葉の温かさや重みを感じました。私には出てこない言葉です。Bちゃんも入園したときに、そう感じていたからこそAちゃんの思いに共感することができたのですね。

この通信は大津市のホームページからも見て頂くことができます。

